

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	証券取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成18年6月7日
【事業年度】	第9期（自平成16年10月1日至平成17年9月30日）
【会社名】	株式会社ドワンゴ
【英訳名】	DWANGO Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 小林 宏
【本店の所在の場所】	東京都中央区日本橋浜町二丁目31番1号
【電話番号】	(03) 3664 - 5477 (代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員経営企画室長 松本 康一郎
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区日本橋浜町二丁目31番1号
【電話番号】	(03) 3664 - 5477 (代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員経営企画室長 松本 康一郎
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成17年12月21日に提出いたしました第9期（自平成16年10月1日至平成17年9月30日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

(有価証券関係)

3【訂正箇所】

訂正箇所は__線で示しております。

第一部【企業情報】

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

注記事項

(有価証券関係)

当連結会計年度（平成17年9月30日）

1. その他有価証券で時価のあるもの

(訂正前)

	種類	取得原価（千円）	連結貸借対照表計上額 （千円）	差額（千円）
連結貸借対照表計上額が取得原価 を超えるもの	株式	976	17,739	15,973
	小計	976	17,739	15,973
連結貸借対照表計上額が取得原価 を超えないもの	株式	30,709	30,709	
	その他	10,125	9,456	668
	小計	40,834	40,166	668
合計		41,811	57,905	16,093

(注) 当連結会計年度において、投資有価証券について42,004千円減損処理を行っております。

なお、減損処理にあたっては、期末における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合には全て減損処理を行い、30～50%程度下落した場合には、回復可能性等を考慮して必要と認められた額について減損処理を行っております。

(訂正後)

	種類	取得原価(千円)	連結貸借対照表計上額 (千円)	差額(千円)
連結貸借対照表計上額が取得原価 を超えるもの	株式	976	17,739	<u>16,762</u>
	小計	976	17,739	<u>16,762</u>
連結貸借対照表計上額が取得原価 を超えないもの	株式	30,709	30,709	
	その他	10,125	9,456	668
	小計	40,834	40,166	668
合計		41,811	57,905	16,093

(注) 当連結会計年度において、投資有価証券について42,004千円減損処理を行っております。

なお、減損処理にあたっては、期末における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合には全て減損処理を行い、30~50%程度下落した場合には、回復可能性等を考慮して必要と認められた額について減損処理を行っております。